

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年12月11日

計画の名称	安全・安心で快適な中心市街地のまちづくり												
計画の期間	令和06年度 ~ 令和08年度 (3年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	野田市												
計画の目標	野田市の交流の拠点となる中心市街地のまちづくりを実現するため、安全・安心で快適な市街地整備を推進する。 特に、野田市駅前については、東武野田線連続立体交差事業と一体となった土地区画整理事業、街路事業等により都市基盤整備を推進する。 これによって、中心市街地にふさわしい、商業機能や各種の都市機能等が立地する条件づくりをめざす。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	580	A	580	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R8末
1	都市計画道路整備により交通利便性の向上を図り、1日あたりの地区内歩行者交通量を10%増加させる。 1日あたりの地区内歩行者交通量の増加率を算出する。 (1日あたりの地区内歩行者交通量の増加率) = (R8末の1日あたりの地区内歩行者交通量 - R6当初の1日あたりの地区内歩行者交通量) / (R6当初の1日あたりの地区内歩行者交通量) * 100	0%	%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	野田市	直接	野田市	-	-	野田市西地区	区画整理 A=6.0ha	野田市						580	-	
											小計						580		
											合計						580		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	39				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	39				
前年度からの繰越額 (d)	146				
支払済額 (e)	178				
翌年度繰越額 (f)	7				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					